

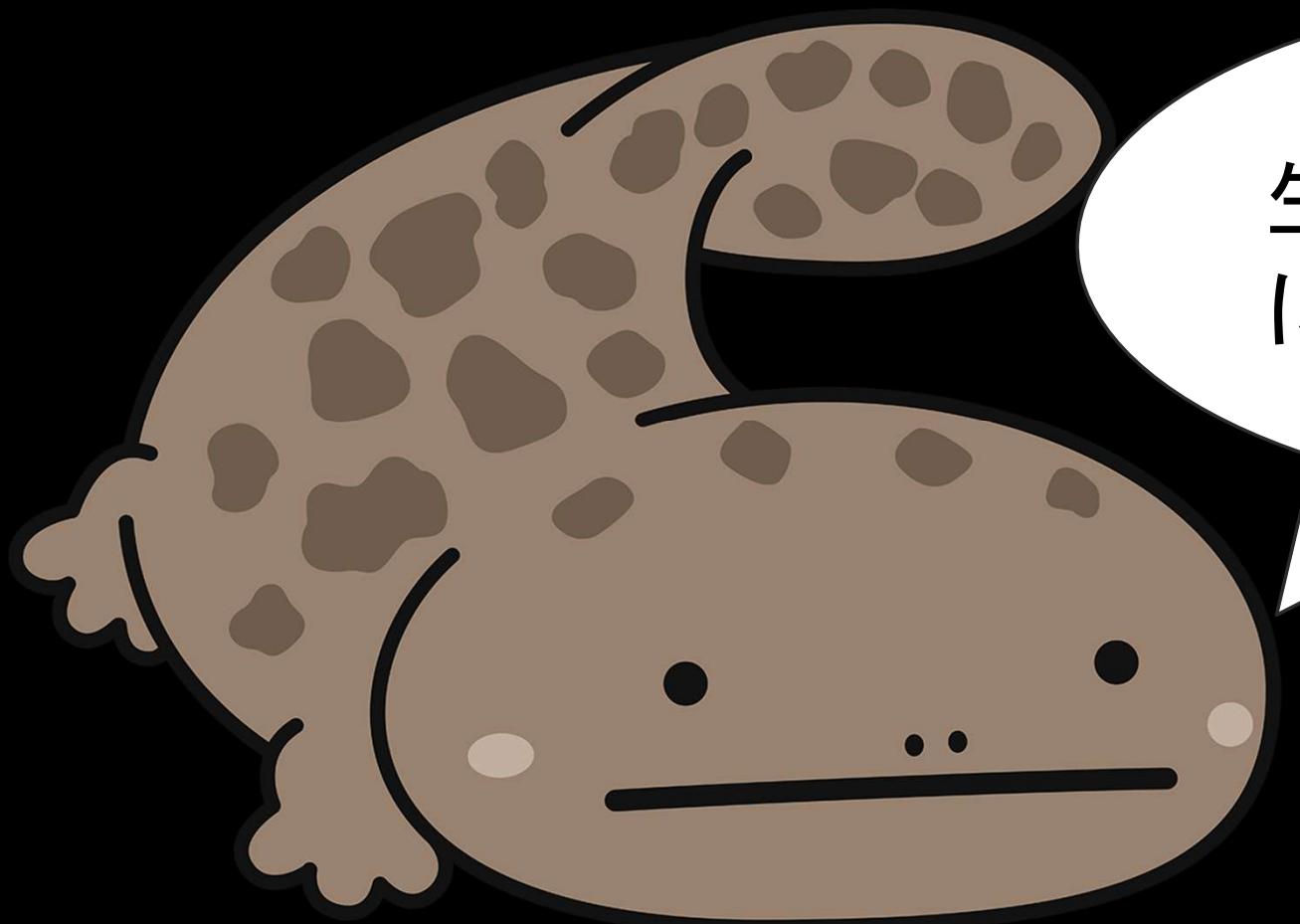
市川における

オオサンショウウオの 生息環境改善プロジェクト

メンバー：石田杏、石田侑大、篠岡夏希、林歩杜、
山本祐羽、渡邊俊介、芦澤沙弥香

突然ですが質問です。

あなたはこれから、オオサンショウウオのオオちゃんです。



生野高校横の市川
に住んでるよ！！

ここが、あなたのお家です。住みやすいと思いますか？



実はこの巣穴は市川に設置してある
人工巣穴のものです。



元々、オオサンショウウオにとっての理想の巣穴環境は、

- 1、水深が30センチ
- 2、水温が夏でも25度を超えない水
- 3、清流
- 4、流れが穏やか
- 5、近くに格好の餌場がある

理想の巣穴環境を踏まえて
もう一度振り返ってみてください。



巣穴の現状

- 1、水がほとんどない
- 2、入り口が塞がっている
- 3、土砂が多い
- 4、水の循環が悪い



オオサンショウウオが
住むのに適していない

実際、私達が市川で生き物調査を行った際にもオオサンショウウオを発見することができたが、人工巣穴ではなく岩と岩の間の巣穴らしき場所にいた。



「人工巣穴の環境改善」



活動内容

- ①オオサンショウウオの生態について調べる。
- ②人工巣穴の調査を行い、改善方法を考え実行する。
- ③人工巣穴が設置された理由や、人工巣穴の建設に携わった方の話などを聞く。

活動内容①

- ・インターネットで調べる。
- ・夜間観察会に参加し、オオサンショウウオの生態や巣穴について教えて頂いた。

夜間観察会の様子



活動内容②

いくつもある人工巣穴の中から改善できそうな2つの巣穴に絞り込んだ。



改善方法

オオサンショウウオについて詳しく
知っている方々からの話を受けて、

- 1、土砂の掻き出し
- 2、水流の確保

1、土砂の掻き出し

手作業でできる範囲で行った。



2、水流の確保

人工巣穴の入り口の岩や石などを減らし、水流の確保をしようとした。



掘った結果

2つのうち1つの巣穴の入り口が川の水位よりも高いことがわかった。

そのため、改善する人工巣穴を1つにすることにした。



完成了した人工巣穴

班のみんなで試行錯誤を繰り返しながら、土管や石などの配置を決めました。



活動内容③

人工巣穴が作られた経緯や人工巣穴を作るまでの工夫などを市役所や土木事務所、人工巣穴の建設に携わられた大沼弘一さんに聞いた。

話の内容

人工巣穴の工夫

- ・透水性のコンクリートにすることによって卵の窒息死を避けた。

人工巣穴の欠点

- ・巣穴の中に土砂や石が入ってオオサンショウウオ窒息死してしまう可能性があった。
- ・上流の川の水位が急激に増すと、巣穴の水位が増し呼吸ができなくなる可能性がある。

大沼さんの話を聞いて

「これ以上改善するのは無理
なのではないか」

と思われたが・・・・・

人工巣穴の経過観察を行った結果...

次の瞬間

オオサンショウウオ
が巣穴の中にいた！

実際の写真



今後の活動

- ・上流の川の水位が増すと、巣穴の中の水位も増してしまったため、その対策を考える。
- ・モニタリング活動を続けていく。
- ・他地域に設置されている事例を参考にして、更なる改善をする。

ご清聴ありがとうございました。

ゆめいく「オオサンショウウオ班」

4